

レッドウイング スキークラブ ニュース

2019シーズン 第3号
2019年3月1日

3月 6日 (水) ダイナランド

水曜日は女性リフトが無料

集合・出発 薬勝寺池公園駐車場・午前7時30分

参加申し込みは 林 憲彦 まで (0766-82-6035) or nori@po4.canet.ne.jp まで

参加申し込みは相乗り者の段取りがありますので早めをお願いします。

今回の締め切りは3月4日にします。

集合場所は薬勝寺池公園駐車場です

日帰りでも一応入浴の用意をしていきましょう

根子岳山頂直下から一気に4Kmのロングコースを満喫！

2月26・27日

天気予報は2日間とも晴天！期待しながら一路菅平へ、近づくにつれ木々は霧氷でうっすらと化粧（写真をご覧ください）してスキーヤーの気持ちを一気に盛り上げます。

ゲレンデはやや硬くいコンディションとは言えません。

ホテルのフロントでは期待していた「スノーキャット」は雪不足で運行していないと残念な案内。

最初は足慣らしを兼ね「太郎エリア」で何本か滑りました。リフト下の積雪を表示する板では多くて30cm位、これではゲレン



デ整備の圧雪車も運行できないでしょう。

「太郎エリア」をあとに「ダボスエリアへ」と向かいました。ここも積雪が少なく芝やブッシュがでていて滑れないところもあちこちに。

何本もリフトで登り滑りを繰り返し一番上部の「第一トリプルリフト」を降りたら目の前に真っ赤な雪上車がいるではありませんか。しかも中にお客らしいボーダーも見え、係の方に尋ねると「スノーキャット」は運行しているとのこと。ラッキー早速乗車手続

きに。待つこと10分余り（これもラッキーか）12:00にスタートしました。

ホテルの案内も？ ともあれ「スノーキャット」に乗れたのは嬉しいことでした



雪上車の天井にロープの輪っかが、何だろうと思っていると出発の案内で、揺れたり斜度がきついところで体を支えるとき掴まってほしいとのことでした。なるほど雪上車が動き出すと激しく揺れ斜面を登るとおしりが下へ滑っていきロープの役割が理解できました。揺られる事25分終点到着。ガイドの方も待っていて横手山・白根山・浅間山・見えませんでした。富士山・目をゲレンデの方に転ずれば北アルプスの峰々が展望でき前回来た時には3300円が惜しくて乗らなかったスノーキャットに乗って大満足でした。雪上車の終点から75m



位で根子岳の山頂という事でしたが早く滑りたいと

いう欲望に押され山頂は次回に譲ることにしました。ここからスノーキャットの出発地点まで3Km、ダボスの下まで4Km合わせて7Kmのロング滑走を堪能しました。

2日目は堀井さんの下調べで太郎・ダボスエリアのリフト券でホテルの窓から見えるオオマツ・つばめエリアも滑れることが判り（これについてもホテルの案内が曖昧）車で移動しました。

このエリアは前回のツアーでも滑っていきたく楽しかったです。斜面は午後からの日射がなく雪質もまずまず。オオマツ・つばめエリアは楽しむスキーをやっている人が少なく、僕たちだけのスキーヤーだけ見たい。多くは学生・生徒のレーシングのトレーニングで斜度もそれなりにきついものが多かったようです。

2つのゲレンデはXのルートで結ばれており一部歩



く場所もありましたがまずまず。

帰れる途中山本さんが知らないスキーヤーから「スキー協の方ですか？」と声を掛けられよく見ると、全国スキー協の役員でレースをやっている桶谷さんでした。「富山県スキー協です」と挨拶を交わしましたが彼はポールのレッスンに来ているとのこと。

「つばめ」で昼食の後ゲレンデの端の「オオマツ」へ戻り。楽しかった今回のツアーを締めくくりました。薬勝寺池公園駐車場へは5時15分に到着。

参加者の方に薬勝寺池公園駐車場で解散の時お願いしていました一口感想が届きましたので紹介します

(28日10時現在)

「ヘタツピいな私には、リフトに乗る時の登り、平らな所を歩くことは大変なことです。菅平はそれが少ないのがうれしかった。ゲレンデは広い、お天気はいいし、とても楽しかったです。ありがとうございました。」

竹内 啓子



👉 流葉スキーツアーの集合写真（2月8日）



菅平での滑降（恰好）



菅平での滑降 (恰好)

